

もつと清水が好きになる。

しみの風

2020

12

No.566

特集

1地域1協同活動2020

こんな時だから「仲間づくり」!





グローイング フェイス

Glowing Face

いま、清水で輝いている人たち

杉山 公啓 (60) さん

JALみず 柑橘委員長

すぎやま きみひろ／清水区茂畑。ミカン270a、茶160aを妻と息子夫婦の4人で栽培する。



昭和55年(1980)に就農。「親の仕事ぶりを見ていたということもあるけど、当時は後を継ぐ人が多く、農業に就くのは当たり前だと思っていた」と振り返る。中山間地にある茂畑地区は、急傾斜地が多い。「かつては山あり谷ありの地形で、北部が森林、南部はミカンと茶が混在していて作業効率が悪かった。基盤整備がされたことによって農作業は一変したと広大な園地に目を向ける。作業がしやすくなったため、公啓さんも栽培

情熱を傾ける。
清水区山切から東方面に農道を登っていくと見渡す限りのミカン園が広がる。2020年度の柑橘委員長として清水のミカン産地をけん引する杉山公啓さんは、茂畑基盤整備地でミカン栽培に情熱を傾ける。
ミカンと茶を主軸に
家族内労力で園地を管理



規模拡大より品質を重視 園地に合った管理を徹底

面積を増やした。

しかし「わが家は、妻と息子夫婦で園地を管理している。家族で管理できる規模には限界がある。量より品質を向上させることに重点を置いている」と



■ 茂畑基盤整備地にある県農林技術研究所果樹研究センター

丁寧な仕事を心掛けています。品質を高めるため、頻繁に園地へ足を運び、状態を見ながら主に有機質の肥料を施し、農薬散布も集中して行い、散布回数を減らしている。

今年1月には長男の大智さん(31)に経営を委譲した。「自分が元気なうちに経営を譲りたかった。栽培管理もあるが、経営を覚えてほしい」と、息子に夢を託す。大智さんも「経営を譲り受けたことよってやる気が高まった。今はコロナ禍で思うように行動できませんが、終息後に活動できるように準備を進めています」と目を輝かせる。

ミカンと茶の栽培を主軸に、ニンニクも手掛け、JAグリーンセンターで販売する。「本業がおろそかにならない範囲で、楽しみとして他の作物にも挑戦してみたい」と前向きに語る公啓さん。趣味はサッカーとドライブ。「なかなか趣味の時間がとれないのが悩みでもあるが、9月に外孫が生まれたのは

うれしい」と目を細める。

柑橘委員長として忙しい日々を過ごす「まずは、清水ブランド」を確立したい。そのためには品質の高いミカンの出荷が大前提なので、出荷規格を順守するよう生産者に訴えていく。また、かんたくん、などオリジナルキャラクターを活用し、積極的に活動していきたい」と、本年度のミカン販売に期待をかける。



■ 空から望む茂畑基盤整備地

ほしの風

C O N T E N T S

2020
12
No.566

- 2 Glowing Face
杉山 公啓さん
- 4 特集 / 1地域1協同活動2020
こんな時だから「仲間づくり」!
- 8 農業の未来とSDGs
大切な事業を残すための方法
- 10 TOPICS
- 12 営農ワンポイント<1月編>
- 15 遠山由美のこだわりレシピ
「柚子で楽しむあなかけうどん」
- 16 年末年始営業のご案内
- 17 アーカイブしみず
- 18 Information
- 20 かんたくんのでくてくさんぽ
第6回 有度地域

[今月の表紙]



杉山 公啓さん(60)・大智さん(31)
(静岡市清水区茂畑)

基盤整備された平坦な農地で、ミカン栽培をする杉山さん親子。農業車両などが直接園地に入るよう、樹間を広くとってあります。

1地域1協同活動2020

こんな時だから「仲間づくり」!

「豊かな地域をつくる」と始まった1地域1協同活動。
JAの仲間づくり活動は、各地域でさまざまな取り組みを進めています。

コミュニケーションの大切さ

コロナ禍のため、これまでと生活スタイルが大きく変わった今年。状況が長引くことで、地域のイベントは減少し、仲間づくり活動が思うようにでき

ませんでした。

そのような中で、1地域1協同活動を進める「JAしみず協同活動推進委員会」を10月28日に開催。今後の活動について地域運営委員長らが話し合い、各委員からは、こんな意見が集まりました。

① 地域農業祭の開催中止が相次いでいる。楽しみにしている住民も多いので、来年の春をめどに感染対策も含めてどのようなイベントができるのかを話し合っていきたい。

② それぞれの地域性を生かし、地域の住民（非農家）と農業の接点を作る活動を検討していきたい。

③ 袖師支店の活動を参考に、支店の庭で珍しい作物の栽培を行い、話題づくりに努めたい。

④ 1地域1協同活動はSDGsの活動そのもの。意識した活動を行ってきたい。

⑤ 農業を通じ、JAの総合事業につなげていきたい。

コロナ禍の中で活動を模索

コロナ禍による影響で、私たちのコ



今後の活動について話し合った協同活動推進委員会

ミュニケーション方法は少しずつ変わってきています。顔を合わせないメールでのやり取りが増えたことにより、以前より丁寧なメールが求められたり、オンライン通話では、気持ちを伝えやすくするためにオーバーアクションになったり、対面でもマスクをしているために「目」の表情を意識したり、以前とは異なる状況の中でも円滑なコミュニケーションがとれるよう、工夫しながら過ごしています。

しかし、人との何気ない会話、同じ場所顔顔を合わせて食べる食事の味、晴れた日に皆で集まるイベント。人と人との交流には、何物にも代えがたいものがあります。今年の夏は、全国各地で予定されていた自然体験プログラムの



中止や延期などが相次ぎ、子どもたちが自然とふれあい、感受性や知識を豊かにする機会が多くが失われました。

1地域1協同活動も同様、コロナ禍の中で活動が大きく制限されましたが、各地域が知恵を絞って、コミュニケーションの活動を進めてきました。

コロナ前のような大きなイベントはできなくても、状況を見ながら地域でできる小規模のふれあい活動を少しずつ再開していければと、委員会では考えています。

次ページからは今年行われた各地域の取り組みをご紹介します。



1地域1協同活動とは？

JAでは、地域住民と一緒に取り組む地域貢献活動を「1地域1協同活動」と名付け、食農教育や農業体験、地域農業祭などさまざまな活動を行っています。

活動の主人公である組合員とJAがともに手を取り「何をやるべきか。何ができるのか」を考え、そこで暮らす人たちが「農業、地域、JA」への関心を深め、豊かで暮らしやすい地域と仲間づくりのために、取り組んでいます。

小島



地元の梅を使い、小島小学校で梅干しづくりなどの食育をサポート。

興津



支店花壇の花いっぱい活動。秋植え野菜栽培。

袖師



新規作物導入のため、青パイア、モンキーバナナの試験栽培。

庵原



地域と連携してオリーブの栽培とオイルの製造。

両河内



両河内中学校のお茶栽培・製造体験、闘茶会のサポート。

清水



野菜直売会と学校給食に地元野菜を提供。地域農業への興味と理解を促す。

高部



地域の子ども食堂と連携した収穫体験、食育活動。

飯田



そば打ちプロジェクト。サツマイモの栽培と、支店顧客を対象とした芋ほり体験。

蒲原



サツマイモとオリーブの栽培、収穫体験の実施。

由比



そば栽培を通じた組合員・職員のコミュニケーションづくり。

有度



朝市出荷者に、試験栽培用の有望品種の種を配布。支店前の花壇でダイコン栽培。

庵原

風味たつぷりのオリーブは最高

オリーブで地域おこし

地域ボランティア団体の「フォーラムいはら」の指導でオリーブ栽培に取り組んでいる庵原支店は、オリーブを通じた協同活動で盛り上がっています。

園地は清水庵原球場近くと、高山頂



清水庵原球場付近の園地でフォーラムいはらと職員が収穫を体験

上付近の2カ所。地域役員の呼び掛けで数年前からオリーブ栽培を進めています。

職員も夏の草刈りなど園地管理に参加して、10月18日に収穫を迎えました。たわわに実ったオリーブの果実を摘み取り、14キロを収穫。同日に収穫したJASみずサービスの20.7キロと合わせ、計34.7キロを湖西市の業者に搾汁してもらいました。その結果、2.7リットルのオリーブオイルを搾ることができ、専用のビンに詰めて完成させました。

支店では、パンと一緒に自家製のオイルを味わい、どの職員も「管理してきたオリーブがオイルになったことに感動です」と目を輝かせていました。

職員と一緒に汗を流したことによって、一体感が生まれました。



庵原地域運営委員長
杉山 篤さん

飯田

体験を通して農業を身近に

育てたソバで手打ち体験

飯田地域は蜂ヶ谷にある35アールほどの畑で、ソバやサツマイモを栽培しています。

9月14日に地域役員と職員の「そば打ちプロジェクト」メンバー約10人がソバの種まきを行いました。今年は台風被害もなく順調に育ち、畑一面に白い花を咲かせました。11月に収穫し、12月には手打ちそばを味わう予定です。「収穫したら、昔ながらの足踏み脱穀機で脱穀して、毎年足がパンパンだよ」と鈴木義昭支店長。「でも、苦勞の分だけそばがおいしくなる」と、農業の苦勞と喜びを職員が学ぶ場となっています。

地域住民を芋掘りに招待

同じ畑でサツマイモも栽培し、10月31日にはJA共済やJA住宅ローンの利用者の家族約60人を招き、芋掘り体験会を開きました。

赤堀充地域運営委員長は「地域の人たちに農業体験を通じて農業のことを

農家と職員、地域住民と一緒に活動し、食と農の大切さを伝えていきたいです。



飯田地域運営委員長
赤堀 充さん

知ってもらいたい」と話し、農業には地域住民の理解と協力が不可欠、1地域1協同活動の取り組みによって、理解の輪をさらに広げていきたいと、力を込めていました。



芋掘りを楽しむ家族

袖師

栽培楽しみ、住民と話題共有

今年はバナナが目玉！

「昨年は青パイアが収穫できたので今年はバナナに挑戦してみました」と話す大野容嗣支店長。

品種は、幹高60〜80センチで結実する「ドアーフ・モンキーバナナ」。清水区内でもバナナの栽培は前例が少ないため、手探りの挑戦です。橋本滋夫運営委員長などと相談しながら大事に育て、寒さに弱いバナナのために温室を作り、来年の収穫に備えます。

昨年が続いて青パイアも栽培し、今年も順調に収穫を迎えることができました。果実は希望する組合員に配布したほか、女性部の小長井米子さんがコンポートなどのレシピを考案しました。

バナナも青パイアも支店の花壇で栽培。成長の様子を見ながら来店客との会話が花が咲きます。JAならではの取り組みです。

例年取り組んでいるダイコン栽培も、組合員の指導を受け、無事に収穫することができました。

バナナと青パイアの栽培は珍しく、窓口での会話が広がりました。



袖師地域運営委員長
橋本 滋夫さん



例年取り組むダイコン栽培に今年も挑戦



バナナの成長を確認する大野支店長と菅井真花職員

興津

地域とつながる支店を目指して

「食と農」仲間づくりを

興津地域では、地元小・中学校の子どもたちに特産のミカンを知ってもらおうと、食育に取り組んでいます。

9月14日には、市立興津小学校3年生を対象に女性部と一緒に摘果ミカン



支店近くの畑で職員と組合員が野菜を育て、農業祭で販売しました

地域とのふれあいを大切に、アンテナを高くして挑戦していきます。



興津地域運営委員長
北川 良弘さん

ジュースを作りました。

また、野菜苗を9月に植え、職員が毎日当番制で水やりに行っています。

11月にはコロナ対策をしながら、農業祭を実施。ハクサイやカブなど、育てた野菜も販売しました。地域住民とのかかわりを強め、愛される店舗づくりに励んでいます。

花いっぱい店舗に

花の栽培が盛んな興津地域ですが、支店でも「花いっぱい」運動を行っています。生産者から切り花を購入して店内に飾り、花壇にはヒマワリやコスモスを定植。色とりどりの花で来店者を迎えています。



SDGsは国連が定めた、地球の明るい未来のための17の目標。
JAしみずは2019年12月にSDGs宣言をしています。

農業の未来とSDGs

vol.5



国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)の理念は、協同組合の「相互扶助」の活動に通じます。

このコーナーでは、JAのSDGsともいべき協同活動を中心に、自己改革や新たな取り組みを紹介していきます。

持続可能な農業を目指す

大切な事業を残すための方法

農業を「次世代」に承継していくため、JAしみずは昨年の4月、静岡県事業引継ぎ支援センターと業務提携契約を結びました。

今回は、静岡県事業引継ぎ支援センターの統括責任者である清水至亮さんにお聞きしました。

事業承継はなぜ難しい？

個人経営の農家は、親から子へ経営を受け継ぎ、成長させていくために、早くから事業承継を考えておく必要があります。地域農業を守り、地域を活性化していくためには、高齢化が進む現在の農業経営者から次世代への確実な事業承継が不可欠です。

企業では10年後、20年後を想定し、次世代の経営者の発掘も検討しながら日々の事業を進めています。農家の場合、親世代が働けなくなつてから、あるいは親が亡くなってから初めて動き出す、というケースが多いのが実情です。親子間の事業承継には特有の難しさがあります。それは「コミュニケーション

がうまく取れない」ということです。親が元気なうちは、いつ話し合えばいいのかタイミングが分からないという声もあれば、具体的に何をどんな順番でやればいいのかも分からないという声もあります。

しかし「相続」はどんな家庭でも、必ず発生します。その時のために、できるだけ早い段階で経営者と後継者との間で「十分なコミュニケーション」が取れる仕組みを作ることが大切です。

孫の話は家族でするけれど、今後の畑のことを家族に話したことがありますか？「十分なコミュニケーション」とは、先祖から引き継いだ山や畑を今後も農地として維持していくために、農業経営をどうしていくかをきちんと話し合うことです。

教えてくれる人

静岡商工会議所
静岡県事業引継ぎ支援センター
統括責任者(中小企業診断士)

清水 至亮(しみず よしあき)

【略歴】
㈱静岡銀行にて営業支援、法人事業承継、企業再生支援業務などを経験。静岡銀行を退職後、2012年1月「静岡県事業引継ぎ支援センター」設立と同時に現職に就任。



事業承継の必要性とメリット

今後も農業者の数は減少し続けますが、減少スピードを緩めるために事業承継は大切な施策の一つです。親子間の事業承継の方法以外に、後継者がいない場合でも事業承継ができる方法を検討することが大事です。

事業承継によって、担い手が農業を継続する上での負担も軽減されます。

事業承継では何を「継ぐ」の？

農業施設を継ぐことはもとより、栽培技術の承継も大切です。

しかし、農業における事業承継は、長年築き上げた地域や顧客との信頼関係など、単なる「技術の承継」や「土地や財産の相続」だけにとどまりません。また、耕作放棄地の予防、持続可能な産地農業の確立につながります。



大切な事業を次世代へ

事業承継を形にするためには長い時間をかけた相談が大切です。JAの営農職員など、農家とのコミュニケーションを密に取れる第三者が大事な役割を果たします。まずは、JA職員に気軽に相談ください。

事業承継の要点は、「不易流行」をいかに体現していくかです。本質的なものを忘れずに、視点を変えることで事業承継を潤滑に進めていくことです。

JAへの相談をきっかけとして、事業承継の専門的な相談は事業引継ぎセンターが行い、協力しながら大切な事業を残していけたらと考えています。

事業引継ぎセンターとは？

事業引継ぎ支援センターは、①次世代への引継ぎに関する②さまざまな問題解決を支援する③公的相談窓口です。

- A** 国(経済産業省)が運営する事業で、相談は無料です。
- B** 後継者の有無に関わらず、事業承継に関するさまざまな相談に応じます。
- C** 支援センター単独での対応が困難な場合でも、外部専門家との連携により、幅広い対応を行います。
- D** 後継者不在事業主に対して、後継者となる起業家を紹介する「後継者人材バンク事業」を運営しています。

後継者確保のための連携イメージ



後継者不在問題を専門機関が全面バックアップ



課題解決

JAしみずは、事業承継に関する相談を受けた際、支援センターとの連携が必要と判断した場合には、支援センターと課題解決に向け連携します。



専門知識も豊富

支援センター単独の支援では不十分な場合には、弁護士や税理士など外部専門家へ相談、連携して支援をします。



より良い経営に

事業承継に向けた課題解決のために、具体的な支援が必要な場合には、経営をブラッシュアップし、解決に向けた支援をします。



就農希望者の紹介

後継者候補の紹介を希望する場合には、支援センターが静岡県後継者人材バンクに登録した新規就農希望者などを探し、紹介します。

各地域の活動やイベントなど、
さまざまな話題を紹介します。

お茶の日にプレゼント 児童・生徒にティーバッグ

当JAと静岡市、市内茶業関係者(静岡市茶業振興協議会、静岡県茶業会議所、JA静岡経済連)は10月21日、市教育委員会を訪れ、市内小・中・高等学校の児童・生徒に配布するリーフ茶とティーバッグ、茶の関連教材を贈呈しました。

11月1日の「市お茶の日」「紅茶の日」にちなみ、茶文化を普及させるのが目的。JA営農部の良知和久部長は「紅茶はティーバッグなので、急須がなくても飲める。寒い季節にぜひ飲んでもらいたい」と話していました。



▲ お茶セットを贈呈する茶業関係者

静岡市に政策要請書提出 農業振興や有害鳥獣支援などを要望

当JAの柴田篤郎組合長とJA静岡市の大原正和組合長は10月20日、静岡市役所で田辺信宏静岡市長に2021年度静岡市行政に対する要請書を提出しました。

要請書は「農業振興」「茶業振興」「有害鳥獣対策」「土地改良対策」の4つの大きな項目からなる16項目。柴田組合長は「皆で汗を流して農業振興につなげていってほしい」と訴えていました。田辺市長は「関係部署一体となって、支えていく」と答えていました。



▲ 田辺市長に要請書を手渡す柴田組合長(右)と大原組合長(中央)

清水庵原小学校3年生 地元トマト農家のハウス見学

静岡市清水庵原小3年生57人は10月26日、地元でトマトを栽培する草ヶ谷慎一さんのハウスを見学しました。

JA集出荷センターの職員がトマトの栽培や出荷などについてクイズ形式で出題。児童は楽しみながら学び、思い思いの感想や、疑問点を丁寧に書きとめていました。また、「この畑のトマトは全部でいくつありますか?」「トマトはどうして赤いの?」などと草ヶ谷さんやJA職員に熱心に質問していました。



▲ クイズ形式で学んだ児童

附属静岡小学校3年生 両河内「高嶺の香」茶園で学習

静岡大学教育学部附属静岡小学校3年生34人は10月6日、両河内茶業会が管理する「高嶺の香(はな)」の茶園を見学しました。同茶業会の吉川勝敏会長など役員4人が児童らに茶園の管理や茶の効能などを説明。児童らは、日ごとの管理やおいしい茶にする方法などについて質問していました。

茶園を見学した後は、水出しの「高嶺の香」を味わい、製茶工場も見学するなど、両河内茶について知識を深めていました。



▲ 「高嶺の香」茶園を熱心に見学した児童

2019年度産柑橘表彰式 生産者8人が組合長賞・市長賞

当JAは10月8日、高品質な果実を出荷し「清水のミカン」ブランド力向上に尽力した生産者8人を表彰しました。表彰式はJA本店で行い、柴田篤郎組合長と静岡市経済局の白鳥博己農林水産統括監から、表彰状を手渡しました。受賞者は次の通り(敬称略)。

■組合長賞

本多清、鍋田勝、天野幸治、中野敦子、片平茂二、望月立身

■静岡市長賞

瀧賢一(県中晩柑品評会優秀賞・はるみの部)、立川知多(同・ポンカンの部)。



▲ 組合長賞、静岡市長賞を受賞した皆さん

青壮年部・女性部 JA常勤役員と意見交換

JA女性部は10月5日、JA青壮年部は10月12日、本店で常勤役員との意見交換会を開きました。

交換会にはそれぞれの役員とJA常勤役員が参加。

青壮年部は、6次産業化や草刈りなどの業務受託による所得向上策、柑橘共選場の更新などについて意見を上げ、望月崇弘青壮年部長は「前向きな発想で農家とJAが手を取って未来を作っていきたい」と話しました。

女性部からは、6月にできた葬祭ホール「メモリアル清水」日本平ホールや新型コロナ対策などについて質問や提案がありました。



▲「コロナ禍を生き抜くJA経営や地域活動について」をテーマに話し合った女性部

▲ JA役員に部員の意見を伝える望月青壮年部長(右)

原基盤整備地で実証飛行 ドローンで農薬散布デモフライト



JA経済部は10月27日、原基盤整備地で農業用ドローン(小型無人飛行機)の実証飛行を行い、生産者や行政、JA関係者など約40人が参加しました。

ドローンは果樹用で、縦・横約1.8m(プロペラ展開時)、バッテリー駆動時間10~15分、農薬搭載量16L。高精度位置情報を取得して、圃地の情報をあらかじめ登録しておけばスマートフォンで飛行ができます。

参加者は、散布ノズルから農薬が散布される様子を見て、高い関心を寄せていました。



▲ ドローンによる自動散布を見学する参加者

清水支店で詐欺防止の呼び掛け 警官なりすましや不審電話に注意

高齢者の特殊詐欺防止のため、清水警察署駒越交番と地域安全推進員6人は10月15日、年金受給日に合わせてJA清水支店でチラシを配布し、注意を呼び掛けました。

清水区では、なりすましや警察官をかたってキャッシュカードをすり替える手口の詐欺が報告されているため、同交番の警察官は「警察官は警察手帳を携帯しているため、必ず確認してほしい。一人で悩まず警察に相談してほしい」と来店者に声を掛けていました。



▲ 年金受給日に合わせて行われた活動

一番茶に向けた生産管理が始まります。

■春肥の施用(表①)

2021年の茶園施肥基準は、2020年の基準と変更なく、「基本コース」「こだわり茶園コース」「省力ロングコース」の3コースとなっています。

○各コースの春肥の特徴

1.基本コース

【肥料名】JAぼかし妙光配合

県下JA推奨資材としてコストを抑えた資材です。主体となる「ぼかし妙光配合」(25%)は、大豆発酵液の「核酸」を豊富に含み、茶樹の生育促進や品質向上が期待できます。

施肥時期 一番茶摘採70日前に施用してください
(5月1日摘採予定なら、2月20日頃施用)。

2.こだわり茶園コース

【肥料名】清水ミネラル入ぼかし 改

ミネラルを豊富に含んだ海洋深層水を使用したぼかしを30%配合し、品質向上と畝間堆積物の微生物分解による有効利用が望めます。また、新たに「圧搾ごま粕」を10%加えています。

施肥時期 一番茶摘採80日前に施用してください
(5月1日摘採予定なら、2月10日頃施用)。

表① 施肥

施肥名	コース名	肥料名	袋数	散布時期
春肥	基本コース	JAぼかし妙光配合	5袋/10a	一番茶摘採 70日前 ※1
	こだわり茶園コース	清水ミネラル入ぼかし 改		一番茶摘採 80日前 ※2
	省力ロングコース	清水一発ロング	7袋/10a	一番茶摘採 70日前

※1 5月1日摘採予定の場合2月20日に施用。

※2 5月1日摘採予定の場合2月10日に施用。

表② 病虫害防除

散布時期	対象病虫害	薬剤名	希釈倍率	日数
2月～3月	・チャトゲコナジラミ ・カンザワハダニ	アタックオイル	100倍	28日

※赤焼病の発生確認後、カスミンボルドー(1,000倍/30日)を速やかに散布してください。



3.省力ロングコース

【肥料名】清水一発ロング

一番茶芽に寄与する速効性の肥料と3種類のロング肥料を配合しており、春に一発、10aあたり7袋を畝間に施用します。

施肥時期 一番茶摘採70日前に施用してください
(5月1日に摘採予定なら、2月20日頃施用)。

※施肥効果を高めるために、施肥後は軽く耕起し、土と混ぜ合わせてください。ただし、この時期は土壌の表層部分に根が張っていますので、深く耕起することは避けてください。



■チャトゲコナジラミの防除(表②)

前年秋期にチャトゲコナジラミが多発した茶園では、表②を基準に防除を実施してください。

極寒期(12月～1月)のマシン油(アタックオイル)による防除は、赤焼病の発生を助長する恐れがあるので避け、寒さがやわらぐ2月～3月に実施します。

■病害虫防除

表①を参考に防除してください。収穫時期のため、収穫前日数やドリフトには特に注意するようにしてください。

■管理作業

貯蔵管理

貯蔵期間中はこまめな点検が大切です。青島の貯蔵庫内の温度は5～8℃、湿度は85%が目安です。温湿度計を必ず設置し、貯蔵庫内を適温・適湿に保つようにしてください。貯蔵庫の換気は朝夕の涼しい時間帯に実施してください。

また、貯蔵中は腐敗果をこまめに点検し、取り除くことが大切です。

家庭選果

出荷の際は、徹底した家庭選果をお願いします。規格外果および腐敗果等を除いてください。

表① 病害虫防除(柑橘)

品目	散布時期	対象病害虫	薬剤名	希釈倍率	使用基準*1	茶登録
不知火	収穫前	貯蔵病害	ベンレート水和剤	4,000倍	前日～2回	○
清見			ベフラン液剤25(劇)	2,000倍	前日～2回	×
甘夏(貯蔵)						

*1 使用基準は「収穫前日数×散布回数」をあらわす。

【その他注意点】・温州におけるロウムシおよびカイガラムシ類の多発園は、1月上旬中にマシン油乳剤97% 60倍(-)を散布する。

土壌改良材の施用

酸性土壌の矯正のため、10aあたり苦土セルカ2号6袋を施用してください。施用後は、土壌と軽く混和してください。

また、土壌の物理性改善と吸収率の高い細根を確保するため、10aあたり堆肥1～2tまたはネバリン5袋を施用してください。

せん定

本年産の着果過少樹では夏秋枝が多く発生しています。強く直立している夏秋枝は基部から切除するとともに、樹内部まで日光が当たるように空間をつくりましょう。

せん定は着果過少樹から実施し、切除する枝葉の量は多めとします。着果量が多かった樹になるにつれ時期を遅く、切除する枝葉の量は少なめにしていきましょう。

落葉果樹

■病害虫防除

表②を参考に防除してください。冬季の防除は、園内の病原菌・害虫の絶対数を減らせるため、必ず実施してください。

12月にマシン油を散布していない圃場は、先月号を参考にマシン油の防除を実施してください。

■管理作業

落葉後、樹が休眠期に入るとせん定の適期になります。せん定の目的は、作業性の改善と、翌年の花の量の調整を図ることです。せん定によって切った枝は、放置しておくとう害虫の発生原因となります。園外に持ち出し、処分してください。

表② 病害虫防除(落葉果樹)

静岡県落葉果樹振興協会発行栽培暦より抜粋

品目	散布時期	対象病害虫	薬剤名	希釈倍率	使用基準*1
梨(幸水・豊水)	1月～2月	輪紋病	トップジンMペースト*2	原液塗布	病患部削り取り直後～3回
キウイフルーツ(ハイワード)	1月中旬	かいよう病*3	ICボルドー66D	25～50倍	収穫後～発芽前～

*1 使用基準は「使用時期×散布回数」をあらわします。

*2 せん定時にイボ皮を削り取り、塗布してください。

*3 せん定した枝の切り口に、トップジンMペースト(前日-3)を原液塗布してください。

表③ せん定

品目	せん定方法
イチジク	春に発生する枝に果実が着くため、2芽残して切り返しを行う。
柿、栗	枝の先端付近から発生した枝に着花するため、間引きせん定主体で行う。
キウイ	混みあったツルを切除後、棚に合わせて間引き、枝の先端は切り返す。
梨	樹勢維持のため主枝の先端は強めに切り返し、主枝の先端は立てる。
プラム	充実した花芽を確保するため、間引きを行う。徒長枝を間引きする。

* 切り返し:枝の途中で切ること。強い=基部に近い。弱い=先端に近い。 ※ 間引き:枝の基部から切ること。



花卉

■バラ改植の準備

品種選定は、市場の意見を取り入れた選定が重要となります。

最近では品種による需要の有無がはっきりしていますので、導入の際は必ず、担当者にご相談ください。

苗の注文は、年内をめどにJA担当者までご連絡ください。近年苗の納品が遅れる傾向にありますので、遅くとも4月上旬納期指定をお願いします。

バラの定植は3～4月上旬に行うのが最適です。時期が遅れるほど気温が上昇し、根張りが悪くなります。また、ロックウールマットは必ず新品を用意しましょう。根張りが悪いと、その後の生育や生産量に大きな影響を与えますので、早期の準備をお勧めします。遅くとも土耕栽培は3月中、ロックウール栽培は4月中に定植するようにしましょう。

イチゴ

■厳寒期のハウス管理

収穫で忙しい時期ですが、この時期の管理が春からの生育・収量を大きく左右します。ハウスの管理は、今まで以上に気を配り、イチゴの生育に適した環境条件を整えましょう。

また、厳寒期は蜂の交配能力も低下します。蜂が訪花しているか、訪花した花のめしべは黒っぽくなっているかなど、定期的な確認をお願いします。ミツバチを利用している方は、12～2月の間は、クロマルハナバチとの併用も効果的です。

■温度管理

日中の低温は生育停滞や樹勢低下の要因となり、収量低下・奇形果発生につながりますので、高めの温度管理を心がけましょう(日中25～27℃、夜間最低8℃。きらび香は夜間最低温度を2℃程度高めで設定する)。また、イチゴの光合成は20～23℃が最適とされています。炭酸ガス(CO₂)施用を行う場合、最適温度と合わせた施

用を行うことで効果を高めることが期待できます。

■病害虫防除

厳寒期はハウスを密閉する時間が長くなり、ハウス内が多湿になりやすく、灰色カビ病の発生が多くなります。換気に注意するとともに、暖房機を導入している圃場では温度を高め管理し、多湿状態を避けましょう。特に雨曇天が続く際には日中でも送風を行う等、ハウス内の空気を動かすよう心掛けましょう。

防除は12月中下旬から行います。表①も参考にしてください。

春先に多発するハダニやアザミウマ類は、厳寒期にも見えない所で発生しています(きらび香は特に分かりづらいので注意)。1月下旬から予防散布を行っていきましょう。

※防除の際は、蜂の影響日数にも十分留意しましょう。

表① 病害虫防除

散布量：100～300ℓ/10a

薬剤名	希釈倍率	使用回数	ミツバチ影響日数	天敵影響
アフエットフロアブル	2,000倍	3回以内	1日	なし
パレード20フロアブル	2,000～4,000倍	3回以内	1日	なし
ファンタジスタ顆粒水和剤	2,000～3,000倍	3回以内	影響なし	なし
フルピカフロアブル	2,000～3,000倍	3回以内	1日	なし

※使用時期は、いずれも収穫前日まで。





遠山由美の

こだわり♪
レ・シ・ピ



上記QRコードからムービーでもチェック!



柚子で楽しむあんかけうどん

～柚子のさわやかな風味を添えて、上品な味わいに～

材 料

2 人 分

● 赤柚子こしょう

柚子の皮……………15g(約1個分)
赤唐辛子(生)…15g(15本が目安)
赤パプリカ……………正味15g(1/2個)
塩……………小さじ1
塩こうじ……………小さじ1

● 柚子ゴマみそ

柚子の皮……………1～2個分(お好みで)
柚子のしぼり汁……………大さじ1
A 白みそ……………150g
砂糖……………大さじ3
酒……………大さじ3
B 白練りゴマ……………50g

● あんかけうどん

冷凍うどん……………2玉
水……………600ml
片栗粉……………大さじ2強
酒、しょうゆ……………各大さじ1
B 砂糖、オイスターソース、
ショウガ汁……………各小さじ1
顆粒和風だし……………小さじ2

作 り 方

(1) 赤柚子こしょうを作る

- ① 柚子はきれいに洗い、皮の黄色いところだけを包丁で削ぐ(白い部分が入ると苦くなるので注意する)。
- ② 炎症予防のため、赤唐辛子は手袋をして扱う。サッと洗って水気をふき、ヘタを取って縦半分に切り、種を取る。辛い場合は種も利用して構わない。
- ③ 赤パプリカは縦半分に切り、魚焼きグリルか、250度に予熱したオーブンで、皮が真っ黒になるまで焼く。少し蒸らして皮を浮かせ、剥ぎとる。
- ④ フードプロセッサーに全ての材料を入れ、細かく刻む。

(2) 柚子ゴマみそを作る

- ① 柚子は皮の黄色いところだけをすりおろし、果汁を絞っておく。
- ② 小鍋にAを全て入れ、馴染むまでよく混ぜる。弱火でフツフツと沸騰してくるまで練る。粗熱をとり、柚子の皮と果汁を加えて混ぜる。

(3) あんかけうどんを作る

- ① 具材は食べやすく8mm厚さ程度に切る。加熱の必要な野菜や生肉・魚を使う場合は、あらかじめ火を通しておく。
- ② あんを作る。深型フライパンに水と片栗粉を入れ、均一になるようよく混ぜる。**B**を全て入れ、再びよく混ぜる。
- ③ 常にグルグルとよく混ぜながら、中火で加熱する。濁っていた調味液が透き通り始め、軽く湯気がたってきたら(2分が目安)、具材を全て加える。好みのとろみがつき、具材が温まるまで混ぜ続ける。
- ④ 表示に従ってうどんを調理し、器に盛る。あんをトロリとかけ、柚子こしょう、柚子ゴマみそを添えて味わう。

うどんの具材

ウズラ卵2個、ホタテ貝柱(生食用)6個、ちくわ1本、ゴボウ巻2個、がんもどき4個、エリンギ1本、ニンジン3cm、ネギ10cmなど、お好みで。



遠山 由美

野菜ソムリエ上級プロ
NR、食育プロデューサー
他<略歴>

日本初の「シニア野菜ソムリエ」第1号取得者。野菜や果物の魅力を料理、栄養学、食育など多くの手法で伝え、生産者と消費者の掛け橋として、テレビやラジオなど多方面で活躍中。

旬のまめ知識



柚 子

野菜・果物に多く含まれるカリウムを積極的に摂取することで、若干の排せつは期待できるものの、食べれば、体内にどんどん蓄積される「塩分」。「日本人の食事摂取基準2020年版」では、塩分摂取量の基準を、男性7.5g未満、女性6.5g未満/1日としています。「食塩感受性」(塩分摂取が血圧に与える影響の強弱)には個人差があるものの、気を付けたいですね。柚子の「酸味」「香り」「苦味」を活かし「おいしい減塩」を目指しましょう。



年末年始営業のご案内



○通常営業 ×休業 ※注意

部 門	月 日	12/30	12/31	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5
		水	木	金	土	日	月	火
本店・支店		○	×	×	×	×	○	○
ふれあい館		×	×	×	×	×	○	○
旅行センター		○	×	×	×	×	○	○
購買課(旧配送センター)		○	×	×	×	×	○	○
メモリアル清水 ※1		○	○	○	○	○	○	○
グリーンセンター(由比店含む)		○	8:00~17:00	×	×	×	×	○
アンテナショップきらり ※2		○	×	×	×	×	○	×
農産物荷受け ※3	作物ごと集荷・出荷日が異なりますので、各センターおよび各営農拠点にご確認ください。							
JA共済事故受付センター ※4		○	○	○	○	○	○	○
給油所(しみず)		○	○	×	8:00~17:00	8:00~17:00	○	○
// (高部)		○	○	○	○	○	○	○
// (駒越)		○	○	×	×	×	○	○
// (蒲原)		○	○	8:00~17:00	8:00~17:00	8:00~17:00	○	○
ふれっぴー		○	9:00~18:00	×	×	×	10:00~18:00	○
四季菜(直売所)		○	○	×	×	×	○	○
ATM		○	9:00~17:00 ※5				○	○

※1 メモリアル清水(24時間・365日葬儀等受注受付)

TEL:0120-673-101

事務所営業は、8時15分から17時まで

※2 アンテナショップきらり

TEL:0120-322-064

※3)農産物荷受けについて

- 柑橘共選場 TEL:054-367-3238
- 集出荷センター TEL:054-367-6111
- 三保営農拠点 TEL:054-334-6107
- 駒越営農拠点 TEL:054-334-1205
- 蒲原営農拠点 TEL:054-385-2159

※4)JA共済事故受付センター(24時間・365日受付)

TEL:0120-258-931

【夜間休日現場急行サービス】

現場からの電話で、現場急行を希望された場合

<平日> 0時~8時、17時~24時

<土・日・祝> 終日

※5)ATM稼働について

●12月31日(木)~1月3日(日)の稼働店舗

興津支店・駅前店・庵原支店・袖師支店・飯田支店・下野店・高部支店・梅ヶ谷店・清水支店・下清水支店・有度支店・イオン清水店・草薙支店・由比支店・蒲原支店

●12月29日(火)~1月3日(日)清水厚生病院のATMは、稼働しません。

※6)LPGの休日・夜間対応

JAあんしんセンター(24時間対応)

TEL:0120-182-571

通常営業時間のご案内

○アンテナショップきらり	9:00~17:00
○グリーンセンター(庵原)	8:00~17:30
○グリーンセンター(由比)	8:00~17:00
○しみずサービスステーション	7:00~20:00
○JASS-PORT高部	7:00~20:00
○駒越サービスステーション	7:30~18:00
○JASS-PORT蒲原	7:00~20:00
○ふれっぴー(興津・庵原・飯田・梅ヶ谷・川原店)	9:30~19:00
○ふれっぴー(小島店)	9:30~18:30
○四季菜 直売所	8:00~17:00

このコーナーでは、清水区内の昔懐かしい風景や行事、建物などの古い写真を随時募集します。

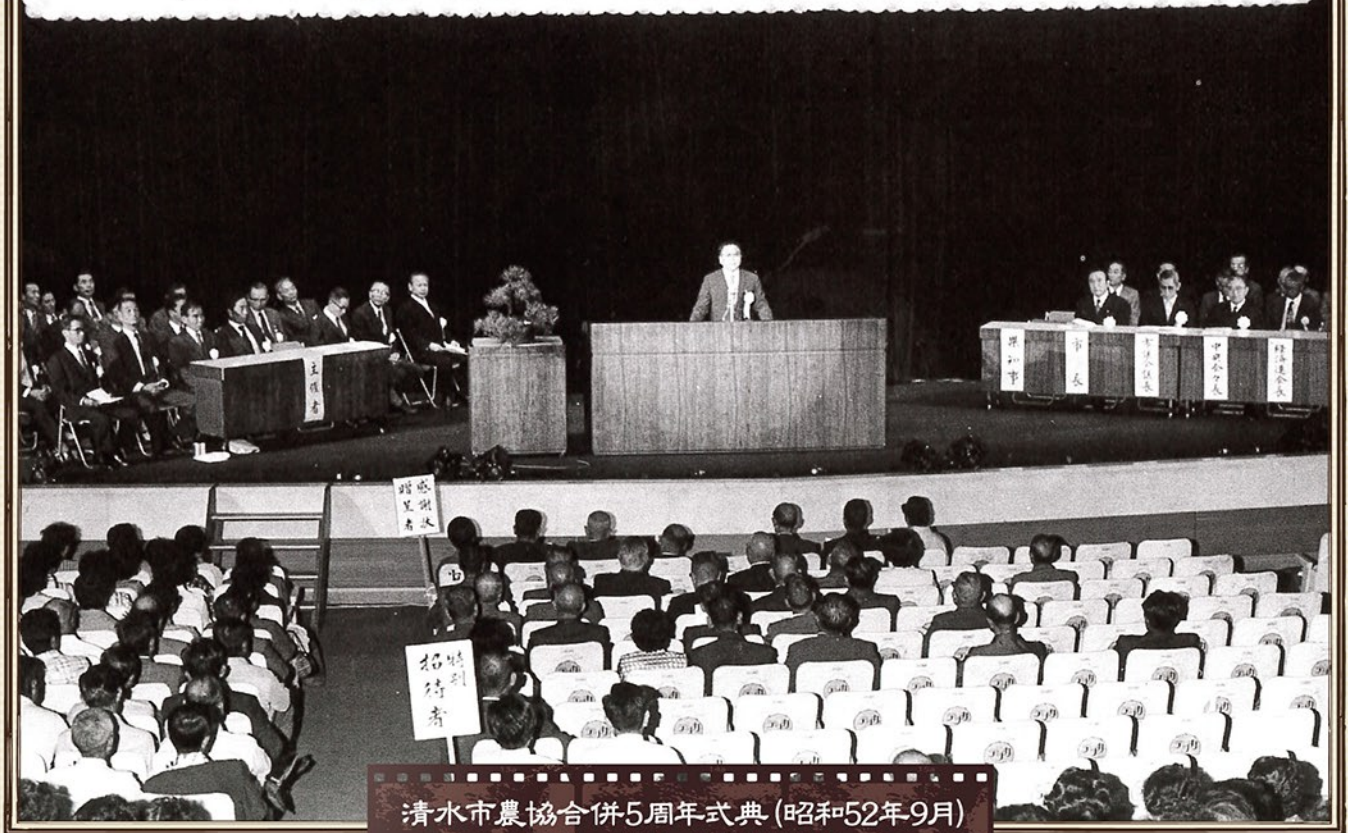
珍しい古い写真をお持ちの方は、広報課(TEL367-3221)までぜひご一報ください。



清水の歴史を
貴重な資料で振り返る
[archive-24]



祝 農協合併5周年記念



清水市農協合併5周年式典(昭和52年9月)

資料:農協しみず58号より

昭

和47年(1972)に旧清水市内9農協が大同合併して発足した清水市農協(現・JAしみず)

は、大型合併であったため運営に苦労しました。先人たちは、多くの苦難を協同の力で乗り越え、昭和52年(1977)9月30日に、合併5周年記念式典を開くことができました。

当時の広報誌「農協しみず」58号をひも解くと「組合員など関係者約1500人が清水市民会館(現・清水桜が丘高校)に集積し、無事5年の節目を迎えたことを祝いました」と掲載されています。

58号の特集は、故・望月信彦組合長が「困難を乗り越えて」と題し、合併に至ったいきさつや5年の歳月について執筆しています。

その中で「今まで経験したことのない大型合併のため運営は筆舌に尽くせない困難の連続だった。しかし組合員をはじめ役員らの努力と合併農協の持つ大きなメリットを発揮しながら着実に前進を遂げてきました」と5年間の心情を訴えています。

式典は、組合長あいさつや合併後の経過報告のあと、合併に尽力した合併当時の組合長たちに感謝状を贈呈しました。

式典終了後、参加者たちは細川たかしショーやコント、マジックショーなどで5周年を祝いあいました。

JALしみず

冬定期

2020ウインターキャンペーン

取扱期間 令和2年12月1日(火) ▶ 令和3年1月29日(金)

お預け入れ金額: 20万円以上1,000万円未満

当JA組合員の方(同居のご家族含む)【スーパー定期 1年】

店頭表示金利に **+年0.05%** 上乘せ

組合員以外の方【スーパー定期 1年】

店頭表示金利に **+年0.02%** 上乘せ

※既に当JAにお預けいただいている定期貯金から、本商品に切りかえることはできません。

※中途解約する場合は、当JA所定の中途解約利率を適用します。

※自動継続時の利率は、店頭表示金利となります。

※ATM定期貯金とメリットツーのおまとめ対象定期貯金は対象外となります。

※利息に20.315%(国税15.315%、地方税5%)が分離課税されます。

※詳しくはお近くのJAしみず窓口までお気軽におたずねください。

清水厚生病院健康管理センター

脳検診のご紹介

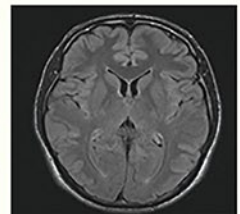
脳検診とは、脳梗塞・脳腫瘍などの脳の病気や脳血管疾患を早期発見するための健康診断です。磁気共鳴画像装置(MRI)を使った磁場と電波による検査ですので、エックス線被爆がなく、安心して検査を受けていただけます。

検査項目

【脳MRI検査】 脳そのものを詳しく観察する検査です。脳の萎縮(認知症)、脳梗塞、脳腫瘍などがないか、もしあればどの程度のものなのかを主に判定します。

【脳MRA検査】 脳の血液の流れを画像化して観察する検査です。頭部～頸部(けいぶ)の血管の状態を立体的に描き出します。脳の血流が途切れていたり、狭くなっていないか、こぶ状の脳動脈瘤(りゅう)がないかを主に判定します。

【頸部MRA検査】 頸部の血管の状態を観察する検査です。頸部には、脳や頸の組織に送る動脈が複数通っており、それぞれにおける動脈の狭窄(きょうさく)などの異常を知ることができます。



当センターではドックのオプションとして月・水・木・金曜日に実施しております。ご希望の方は1週間前までにご予約ください。なお、結果は後日郵送でお伝えします。

TEL: 054-366-3769 (直通)
FAX: 054-366-3407



- ☆ ドック、健康診断は全て予約制となっております。予約をご希望の方は、お電話または直接ご来院ください。
- ☆ JA組合員の方は、ドックに組合員料金がございますので、お気軽にお問い合わせください。
- ☆ 共済ドックは、JAよりご案内しておりますので、ご利用ください。

ネット通販限定セール

JALしみず 大感謝宝市 12/25(金)まで

いまだけ・ここだけの美味しさをネット限定で特別販売♪
商品は随時更新されるので要チェックです。

旬の食材が大特価のお買い物はこちら

<https://www.ja-shimizu-special.com>



特別企画 新聞折込と店頭でチラシをGET! 最終当選発表日まで捨てないで!!

合計50名様に当たる! 大感謝宝くじ 11/20(金)-12/18(金)

くじ付きチラシを新聞折込と、右上の店頭大感謝宝市開催店舗にて配布*。11/20(金)~12/18(金)の間、金曜が来るたび10名様に「しみずの風こしひかり」5kgが当たります! 当選発表は特設サイトを見てね。

*くじ付きチラシの店頭配布は、なくなり次第終了いたします。

■当選発表 11/20(金)・11/27(金)・12/4(金)・12/11(金)・12/18(金)

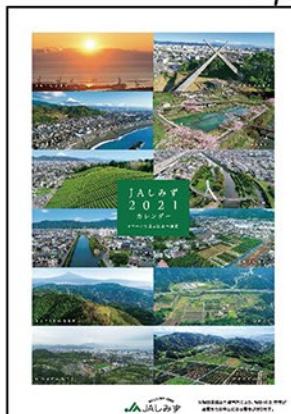
詳細は特設サイト《<https://www.ja-shimizu-special.com>》にて



2021 JAカレンダーが完成

今年もJAオリジナルカレンダー「ドローンで見る清水の風景」が完成し、12月の組合員訪問で配布します。同テーマのカレンダー制作は4年目。今回も清水区の素晴らしい風景をドローンで撮影し、見慣れた景色を違うアングルで紹介しています。

カレンダーは、堀池明清水区長を通じて、清水区のこども園、保育園、幼稚園、小・中学校など教育機関などにも贈呈しました。



県農林水産業功労者表彰式

小川専務と窪田さんら 33人が受賞

静岡県農林水産業振興会は11月4日、静岡県庁で県農林水産業功労者の表彰式を行いました。

本県農林水産業の生産性向上と、農林水産業者の所得増大に功績のある33人が受賞。当JAの小川通博専務と三保地区の窪田正元元理事が川勝平太静岡県知事から表彰状を受け取りました。

川勝知事は「今年はコロナ禍で大きな変化にさらされている。これまでの経験を活かし、さらに足腰の強い農業基盤を築いてほしい」と話していました。



県農林水産業功労者の受賞者。写真2列目左=窪田元理事、左から3人目=小川専務

理事会だより

定例理事会：10月27日(火)

議事

- 不良債権(個別債務者)の処理の方針について
- 令和2年度仮決算の承認について
- 固定資産の取得について
- 静岡ジェイエイフーズ(株)が行う借入申込に対する債務保証及び担保提供について
- 組合員の出資口数減少の申し出について
- 大口貸出について



編集後記

「縄文人がなかなか稲作をはじめない件」という、ネットニュースをみた。1万年も続いた縄文時代。狩猟から稲作への転換は、大変な努力があった事が伺える。今でこそ当たり前になった農業は、先人の知恵と経験の結晶。米一粒も愛おしく感じる。(伊藤)

今年のカレンダーもあと1枚を残すのみとなった。令和2年を振り返ると猛暑とコロナに日本列島が振り回された。来年こそコロナの早期解決を祈り、今宵はちょっと奮発して高級スパークリングワインで1年の悩みをきれいに流し去りたい。(杉山滋)

今年には新型コロナに振り回された年でした。オンラインがさまざまな形で進化した、テイクアウトが浸透したり、便利になった面もある一方、五感を使って感じる実体験の大切さも再認識。来年は少しでも、そんな機会が戻りますように。(杉山さ)

音楽ライブがネットで配信されるようになり、舞台演出もどんどん派手になって見ごたえがある。カメラと同期している特殊効果など少し前までは映画で見られなかったものが家で手軽に見ることができ、技術の進化の速さを感じた。(見宮)



- 1 有度地区土地改良総合整備事業地
清水区の基盤整備事業でも最も早い取り組みで、完成は1994年度。国の資金を活用して造成されました。
- 2 やぶきた原樹
わが国の茶業発展に寄与した茶品種の「やぶきた原樹」。樹齢は100年を超えています。
- 3 草薙神社
有度山のふもと、草薙奥にある草薙神社には日本武尊の像も建立されています。



やぶきた原樹

有度地域は茶の栽培が盛んですが、県の指定天然記念物である「やぶきた原樹」が県立美術館の近くにあることでも知られています。全国で栽培されている茶の主力品種「やぶきた」のルーツです。地元の茶生産者有志で組織する「有度やぶきた会」などが原樹を大切に守っています。

大規模基盤整備地と
県天然記念物の「やぶきた」原樹

有度地域には「団体営土地改良総合整備事業」で誕生した大規模農地があります。かつては山あり谷ありの農地で、生産者は作業効率の悪さに悩まされていました。

関係者の努力により、着工は旧清水市時代の1957年に始まり、1994年度に21ヘクタールもの広大な基盤整備地が完成され、JA管内では最も早い団体営事業でした。

かつて、駿河国に有度郡(うごのこおり)が置かれたことから由来する有度地域。管内は、国道1号線と南幹線道路が東西に走り、商業地や住宅地などが中心ですが、農業も盛んに行われています。有度基盤整備地を中心にミカン園や茶園、落葉果樹園などが広がる特色ある地域です。



第6回

有度地域

草薙の剣伝説 歴史ある草薙神社

草薙神社は日本武尊(やまとたけるのみこと)を祭神とし、古事記と日本書紀に基づく「草薙の剣」伝説による創建とされています。日本武尊が東国征伐に向かう途中、この付近で賊の火攻めに会い、草を剣で払って難を逃れたという伝説から「草薙」という地名となったといわれ、徳川家康をはじめ、歴代の将軍に保護されてきました。

また、毎年9月に草薙神社例大祭が開かれ、中でも「龍勢火花」は県指定無形民俗文化財にもなっていて多くの市民に親しまれています。

